

令和6年度全国地域安全運動県大会開催 ～警察・青パト隊合同出発式～



開会のことば（協元会長）

10月11日（金）県警察本部7階会議室において、全国地域安全運動県大会が開催されました。

同大会は、全国地域安全運動（10月11日～10月20日）の実施に伴い、防犯協会を始め関係機関・団体との連携を強化するとともに、その相互の連携を一層緊密にすることにより、地域安全活動の効果を最大限に上げて浸透と定着を図り、安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的としています。

また大会では、防犯功勞の団体、個人が表彰されました。

鹿児島南地区（鹿児島南警察署）管内の受賞者は

鹿児島県防犯功勞

個人 野添 ますみ様（清和校区モニター班長）

団体 星親隊（星ヶ峯校区青パト隊）

が受賞されました。

出発式では、安全宣言の後白バイ、警察車両を先頭に青パト隊が防犯広報活動に出発しました。



塩田知事あいさつ



出発状況



青パト隊員による安全宣言

全国地域安全運動期間中の防犯活動状況



全国地域安全運動期間中、南地区管内の地域安全モニターと警察が協働して防犯活動を行い、被害防止を呼びかけました。

10月15日（火）は、年金支給日にあわせて管内の金融機関や商業施設などにおいて「うそ電話詐欺被害防止キャンペーン」を行い、桜ヶ丘西・東校区地域安全モニターは桜ヶ丘交番と協働して、Aコープ桜ヶ丘店等で来店客に対してチラシと簡易マスクを手渡ししながら被害防止を呼びかけました。（上部写真）

また、10月17日（木）には、錦江台校区地域安全モニターと坂之上交番が協働して、坂之上駅において駅利用者に対し、ポケットティッシュを手渡ししながら、自転車盗難防止と痴漢・盗撮被害防止について呼びかけました。（下部写真）



～ご近所とのあいさつこそが防犯に！～